

# 令和5年度都立白鷗高等学校・附属中学校における教科指導の重点

重点科目	重点課題	取組	発展的取組
国語	・「書くこと」の指導の充実 ・「話すこと・聞くこと」の指導の充実	・教科会で年間指導計画について共有、指導事項について確認 ・授業内において、「書くこと」「話すこと」を関連させ、読み手・聞き手に伝わる書き方、話し方の指導 ・基礎となる言語能力向上のため、漢字検定等への継続的な取り組み	・大学等主催の小論文コンテストやスピーチコンテストへの応募 ・オンライン活用時の「話し合うこと」についての指導方法の開発
地歴公民	・探究学習を通じて、「学びに向かう力」と「学びを深める力」を育てる。	・各授業に、生徒の個人での活動や協働学習の活動を組み込んだ課題を設定し、問題解決の過程において、論理的に考察する活動を重視した授業を実施	・Teamsを活用し、生徒の活動についてポートフォリオ評価を行う。また、協働学習での問題解決の過程を視覚的に共有できるようにし、考察を深めたり、評価・改善しやすいICTの活用を取り入れた授業を実施する。
数学	・数学的思考力・汎用性向上を目指す数学的活動の充実	・事象を論理的に考察することで、新たな課題を発見し、解決できるようになる授業の実施 ・数学の良さを感じることができる教材の開発	・事象を多角的・論理的に考察し、他者と共有することで、新たな課題を発見し、解決できるようになる授業の実施 ・既習の事象を様々な場面で活用できる汎用性を育む教材の開発
理科	理数研究校として生徒の学習意欲を引き出す指導の充実	・生徒の知的好奇心や意欲を喚起する講演会やワークショップなどを企画し、積極的な参加を促す。 ・各種コンテストやイベントに参加を希望する生徒をチームとしてまとめ、Microsoft Teamsを活用した協働的な活動を通じて、理数分野における学びを深化させる。	・各種コンテストについて、より意欲旺盛な生徒を対象に全国大会等上位大会出場に向けた指導を行う。 ・高校2年生で執筆する探究論文や大学入試に向け、高い水準の指導が必要な生徒について大学や研究機関との連携を模索するなど支援する。
保健体育	運動量の確保	グラウンドが使用できないため、限られたスペースを活用し、体づくり運動の時間を多く確保したり、ニュースポーツを取り入れたりする。	体づくり運動で、トレーニングや運動を生徒が考え、他の生徒に伝え実践する。
芸術	「創造的な表現の工夫」に向けた指導の充実	・定期的な教科会にて指導事項について確認、情報共有 ・毎時間、互いの作品や演奏について意見交流するためのペアワークやグループワークの設定	・作品を披露する展示会、演奏を披露する発表会の開催 ・優秀作品を外部主催のコンテストやコンクールに応募
英語	「発信力」に重きを置いた指導の充実	・普段の授業の中で4技能をバランスよく扱う、特に話すことに関しては、即興型の発話を重視する。 ・Can-Doリストを見直し、年度末に効果測定の結果と共に公開する。 ・月1回の教科研修会で、考查問題、パフォーマンステストの実施方法の共有・意見交換を行う。	・学校設定科目HAPiE(Hakuo Academic Program in English)で入学時から段階的に、即興や準備したやり取り・発表に取り組み、技能を身につけさせる。 ・6年の英語論文の執筆に向けて、単文・パラグラフ・エッセイと段階的にライティングに取り組ませる。
家庭科	自立を目指した「課題解決力向上」につながる学習の充実	・ホームプロジェクトの計画や実施を通じた課題型学習 ・テーマ学習を通じたグループによる探究的な学習 ・実習を通じた体験的学習	・ホームプロジェクトコンクールへの応募 ・地域福祉施設との交流 ・視聴覚教材を活用したテーマ学習
情報	知識・情報を組み合わせ、問題解決を図る課題の充実	・年間を通じて取り組む問題解決に関するレポート課題の実施 ・学んだことを、1つのスライドとしてまとめる課題の実施	・実データを用いたデータの分析および、分析結果をまとめる課題の実施 ・確率推移を含むような複雑な事象に対するシミュレーションを行う課題の実施